

ほんごうえん しょうがい こじん しゃがい かんきょう しょうへき しょう かんが しょうがい かんじ ひょうき
※本公演では、障害は個人ではなく社会や環境の障壁によって生じるという考えから、「障害」を漢字で表記しています。

車椅子やストレッチャーで
いらしてもゆったり鑑賞

うれしい声を
上げてもOK!

跳びはねてもOK!

からだいっぱい
音楽を楽しもう!

障害のある方もない方も、子どもも大人も

みんなで共に音楽を楽しもう

美らサウন্ズ コンサート 2026 in 宮城

ゲスト
ふくはら けいぞう
福原 佳三



しき 指揮
まつもと ひろやす
松元 宏康

ナビゲーター 栗津 ちひろ

えんそう 演奏
琉球フィルハーモニックオーケストラ

とうほく えんそう か
with 東北の演奏家

ひょうじよう
UDトーク表示用QRコード



WEB用



アプリ用

よ あ よう
読み上げ用テキスト



ねん がつ にち にち
2026年10月25日

ごご じ ふん かいえん
午後1時30分 開演

みやぎけんちよう かい
宮城県庁1階ロビー

主催：文化庁 共催：宮城県、東北福祉大学 受託/制作：一般社団法人 琉球フィルハーモニック
後援：沖縄県、仙台市(R8文文第105-37号)、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会
社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
公益財団法人 宮城県視覚障害者福祉協会、社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会
東北学院大学、NPO法人音楽のチカラ、公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団、
障害者芸術活動支援センター@宮城 (SOUP/NPO法人エイブル・アート・ジャパン)、河北新報社
協力：RIONET 素材提供：アクセシビリティビクトグラム



文化庁 令和8年度
障害者等による文化芸術推進事業
「ゆいまるミュージックプロジェクト」
※「ゆいまる」とは沖縄の方言で「助け合い」の意味

プログラム

しき まつもと ひろやす
指揮：松元 宏康

あわつ
ナビゲーター：栗津 ちひろ

あいさつ
ご挨拶

みやぎけん ふくちじ
宮城県副知事
いとう てつや
伊藤 哲也

ヨハン セバスチャン
J. S. バッハ

せんじょう

♪「G線上のアリア」

かんげんがくくみきよくだい ばん ちょうちよう だい きよく
管弦楽組曲第3番ニ長調 BWV 1068の第2曲「アリア（エール）」

ヨハン にせい
J. シュトラウスⅡ

♪喜歌劇「こうもり」序曲

さつきよく ふくはら つねを へんきよく ながやま よしひろ
作曲/普久原 恒勇 編曲/長山 善洋

♪「芭蕉布」

エドワード

E. エルガー

♪行進曲「威風堂々」第1番

リラックスタイム リズム遊び！

あかば かずのり
赤羽 一則

りゅうきゅう (琉球フィルハーモニックオーケストラ 客演打楽器奏者)

ゲスト／ピアノ

ふくはら けいぞう
福原 佳三

ヴォルフガング アマデウス

W. A. モーツァルト

♪ピアノ協奏曲第20番より第2楽章

さかもと ひでき
坂本 英城

♪ゲーム音楽「文豪とアルケミスト 紡」新メインテーマ

ジャン
J. シベリウス

♪交響詩「フィンランディア」

ほんこうえん とちゅう きゅうけい
本公演では途中に休憩はございませんので
こうえんちゅう でい じゅう おこな
公演中の出入りはご自由に行ってください。

ちゅ
美らサ운ズコンサートについて

「美らサ운ズコンサート」は音楽や福祉などの
専門家と障害当事者と共に、障害のある方や
その家族、関係者が安心して音楽を楽しめる
環境づくりについて話し合い、その実践の場と
して開催している共生型音楽会です。また、本
公演では、障害のあるアーティストの活動の場
の拡充と、共演している音楽家との相互理解と
交流を深めていく場にもなります。さらに、公演
終了後に、コンサートの様子や取り組みなどを

まとめた冊子を作成し、全国の関係機関等に
配布することによって文化芸術による共生社会
の推進を目指しています。



プロジェクト会議の様子

ちゅ
これまでの「美らサ운ズコンサート」

- 2019年、2020年 与那原町観光交流施設アリーナ
- 2021年 与那原町観光交流施設アリーナ、
与那原町上の森かなちホール(ライブ配信)
- 2022年 うるまきむたかホール
- 2023年 マティダ市民劇場(宮古島市)
- 2024年 石垣市民会館中ホール
国際障害者交流センター ビッグ・アイ(大阪府堺市)
(トークセッション)
- 2025年 国際障害者交流センター ビッグ・アイ



ゆいまーるミュージックプロジェクト 主なメンバー

宇和野 康弘 (公財)宮城県視覚障害者福祉協会理事長／視覚障害当事者
齋藤 成樹 宮城県環境生活部消費生活・文化課課長
柴崎 由美子 NPO法人エイブルアートジャパン代表理事兼事務局長
常盤 成紀 (公財)堺市文化振興財団事業課主査、アミーキティア管弦楽団主宰
野呂 英樹 宮城県保健福祉部参事兼障害福祉課長
早坂 茂仁 NPO法人音楽のチカラ理事長／身体障害当事者
樋口 貞幸 社会福祉士

福原 佳三 ゲストピアニスト／身体障害当事者
松本 由美 社会福祉士・ブライト仙台 児童指導員／聴覚障害当事者
照屋 尚子 おきなわふくしオンブズマン運営委員長／自閉スペクトラム症当事者家族
我妻 雅崇 (公財)公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団常務理事兼事業部長
上原 玲子 (株)RedPro代表取締役／プロジェクトマネージャー
上原 正弘 (一社)琉球フィルハーモニック代表理事

ゲスト
福原 佳三／ピアノ

Profile

北海道室蘭市出身、宮城教育大学音楽科卒。在学中に宮城フィルハーモニー
管弦楽団(現仙台フィルハーモニー管弦楽団)と共演し、ピアニストの道を歩む。

2002年、ベートーヴェンピアノソナタ全曲演奏会を10年計画で始動、同年の
宮城県芸術選奨新人賞を受賞。しかし2003年8月、東京上野で大型バイクにはね
られる不慮の事故で右後頭部を強打し「びまん性軸索損傷」により左半身麻痺
の後遺症を負う。

絶望を乗り越え、2007年ベートーヴェンVol. IV「生きる証」で奇跡の復帰。
2008年Vol. V「愛」、2009年Vol. VI「新たな挑戦」と重ねた後、ロンドンで
音楽を一から学び直す。2016年Vol. VII「支えるもの」、2018年Vol. VIII「心から
心へ」へと不屈の精神で想いを繋いだ。

2019年「せんくら2019」に出演。また、2007年より始まった盛岡つなぎ温泉
病院企画の「福原佳三ピアノコンサート」は、昨年(2025年)で19回目を数え、
多くの患者へ希望を届け続けている。

楽曲提供／ 坂本 英城
(琉球フィルゲーム音楽ディレクター)

作曲家／株式会社ノイジックロック代表取締役CEO。琉球フィルハーモニック
オーケストラ・ゲーム音楽ディレクター。ゲームを中心に数多くの楽曲を作編曲している。

2011年『無限回廊 光と影の箱』にて「世界で一番長いゲーム用書下ろし楽曲」
(曲で75分07秒)の作曲家としてギネス世界記録に認定。

2014年『タイムトラベラーズ』主題歌「The Final Time Traveler」が
フィギュアスケート羽生結弦選手の2014-2015 年季エキシビジョンプログラムに選曲される。

2018年『大乱闘スマッシュブラザーズ SPECIAL』メインテーマ「命の灯火」の作編曲を担当。

2021年『クレヨンしんちゃん「オラと博士の夏休み」～おわらない七日間の旅～』メインテーマ「まわる僕らと
銀河系」の作曲を担当。

琉球フィルハーモニックオーケストラのゲーム音楽ディレクターには2012年に就任。2014年には「沖縄ゲームタクト」
の企画・制作を行う。代表作に『文豪とアルケミスト』『三國志14』『龍が如く』シリーズなどがある。



出演者紹介

東京都生まれ。幼少よりピアノ、エレクトーンを学び、洗足学園音楽大学ならびに同大学附属指揮研究所マスターコースを経て、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者に就任し、プロ指揮者としてのキャリアをスタートさせた。これまでに仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、千葉交響楽団、広島交響楽団、日本センチュリー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、オーケストラアンサンブル金沢、九州交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、岡山フィルハーモニー管弦楽団などに客演する。

指揮法を秋山和慶、河地良智、増井信貴の各氏に、スコアリーディングを島田玲子氏にクラリネットをまつしろうてあきし、松代晃明氏に師事する。

現在、琉球フィルハーモニックオーケストラ正指揮者、ブリッツフィルハーモニックウインズ音楽監督、グランドフィルハーモニック東京首席客演指揮者、洗足学園音楽大学講師。

また芸人コンビ「ジャジャジャジャー」としても活動し、日テレ「ウチのガヤがすみません!」、TOKYO MX「MXグランプリ」等のテレビ出演の他、M-1グランプリでは3回戦まで進出している。



しき
指揮
まつもと ひろやす
松元 宏康

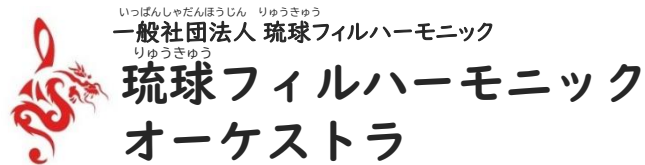
ナビゲーター／栗津 ちひろ

2011年、tbc東北放送にアナウンサーとして入社。情報番組やスポーツバラエティ番組、報道キャスターなど、テレビ・ラジオともに、あらゆるジャンルの番組を担当。

退社後は、フリーのナレーター・MCとして活動中。

バラエティからドキュメンタリー、企業VPやCMまで、声色を使い分けた幅広いナレーションのほか、東北

・東京を中心に各地のイベントアナウンススクール講師としても活動。私生活では、男の子2人の母。



一般社団法人 琉球フィルハーモニック

琉球フィルハーモニック オーケストラ



「音楽と共にまちと響きあう」を活動理念に掲げ、2012年7月に設立（2009年より琉球フィルハーモニー管弦楽団として活動開始）。代表は上原正弘。正指揮者の松元宏康をはじめ、ゲーム音楽ディレクターには数々の人気作品を手がける坂本英城（作曲家／指揮者）指揮者にはIT×音楽分野で「スーパークリエイタ」に認定された後藤正樹を擁する。

これまでにホールや美術館での企画コンサート、オペラ公演、スクールコンサートのほか、離島・へき地にオーケストラの音楽を届ける「県民クラシックコンサート」を2015年から5年連続で開催し、県内12カ所で公演を行った。また、2014年3月にはゲーム音楽フェスティバル「沖縄ゲームタクト2014」を2日間にわたり主催し、大きな話題を呼んだ。社会貢献活動にも注力しており、2019年からは「ゆいまーミュージックプロジェクト」を始動。文化庁主催のバリアフリーなオーケストラ公演「美（ちゅ）らサ운ズコンサート」を県内外で実施し、その成果をまとめた冊子は全国のホール関係者、プロオーケストラや社会福祉協議会などから高い評価を得ている。

2025年からは、障害の有無や年齢を問わず誰もが共に楽しめる共生型音楽会「跳びはねてもいい音楽会」（西原町共催）をスタート。

西原町町民交流センター（さわふじ未来ホール）を本拠地とし、国内外のアーティストを招いた共演を重ねている。

このほか、メディア出演やアーティストとの共演、「RBCソング」のリニューアル録音、テレビ番組の音楽を担当するなど、ジャンルを超えた多岐にわたる活動を展開している。

オーケストラ出演者

■指揮：松元 宏康 ■コンサートマスター：高橋 和貴（琉球フィル客演ソロ・コンサートマスター） ■インスペクター：下田 太郎

■ステージマネージャー：波平 茂

第1ヴァイオリン	高橋 和貴	大久保 良明	鈴木 紗恵梨	竹内 崇子	ネストル・ロドリゲス	熊谷 洋子
第2ヴァイオリン	堀越 瑞生	佐々木 亜紀子	長谷川 康	増永 彩子	大友 靖雅	
ヴィオラ	古川原 広希※	梅田 昌子	御供 和江	青木 恵		
チェロ	長南 牧人※	山本 純	石井 忠彦	金子 通亮		
コントラバス	名和 俊	黒江 浩幸	ホルン	下田 太郎※	矢吹 日香理	星川 きらら
フルート	泉 真由※	亀島 伶来(ピッコロ)	トランペット	由井 遼	比嘉 和紗	中野 涼香
オーボエ	西沢 澄博	宮城 夢香	トロンボーン	矢崎 雅巳	比嘉 一博※	比嘉 一博(バス・トロンボーン)
クラリネット	川上 一道	副島 謙二	テューバ	喜名 雅	松崎 泰賢	
ファゴット	海野 隆次	入交 滋	パーカッション	野本 洋介※	赤羽 一則※	飛田 あゆ梨
						前田 秀明

※印は琉球フィル客演首席奏者および客演奏者